

BOOK REVIEW

股関節 僕に任せて！―股関節についてもっと詳しく知りたいと願う方々へ

著者の増原建作先生は、股関節の整形外科専門医として、大阪大学医学部、旧大阪厚生年金病院を経て、現在の増原クリニックにおいて数多くの患者さんと真剣に向き合ってこられ、四半世紀になります。毎年、増原クリニック「股関節教室」を開催し、今や400名超の患者さんが聴衆されます。先生は、「医師が一番偉い」というマインドがみじんもなく、常に患者さん中心に物事を考えておられます。

話は変わりますが、何年か前の週末の午後、私どもが日本理学療法士協会の会議で増原クリニックの会議室を拝借しておりました。先生には、ドアノックの後聡明かつ柔和な笑顔で快活に、「いやー、皆さん良い会議にしてくださいね」とご挨拶を受けました。また、同クリニックの副院長にPTの中川法一氏を抜擢されるなど、PTなどコメディカルスタッフを股関節治療のパートナーとして大切に思っていっしゃいます。

さて、本書は、股関節や股関節疾患についてきわめて平易な表現でまとめ上げられています。第Ⅰ章は「初級編」として「股関節 Q & A」です。患者さんが、医師やPTに日常的に投げかける基本的な質問に対し、先生ご自身のご経験を踏まえて回答さ

れています。「サプリメントでは楽になりませんか？」という質問などには失笑します。誰でも一度は問われているでしょう。誠実にしかも明快に回答されています。また、第Ⅱ章は「上級編」として股関節の基礎知識や代表的な疾患についてまとめられています。患者さんが、「もっと詳しく知りたい」と思う気持ちに対応しています。

本書から患者さんとコメディカルスタッフを大切にする先生の誠実さとやさしさが感じとれます。本書は、股関節疾患でお悩みの患者さんには、股関節との付き合い方を理解させます。専門医が一方向的に押し付ける内容になっていないので、恐らく患者さんが不安や不愉快になりません。また、地域リハビリテーションにかかわるPT、看護師、ケアマネジャーらは、目の前の患者さんに適切な対応ができるようになると思います。そして、股関節専門医以外のかかりつけ医にとっても、ただ「老化ですね」とお答えするのではなく、患者さんが満足する適切な診療ができるようになると思います。

ぜひ、股関節疾患にかかわるすべての方々にご一読していただき、股関節にやさしくなる「増原マジック」にかかりましょう。



● 増原建作=著

(B5判/96頁/2,400円 + 税/三輪書店/2014年)

評者

安倍浩之

有限会社ふらむはあとリ
ハビリねっと 代表取締役
役